



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場会社名 前田道路株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1883 URL <http://www.maedaroad.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 今枝 良三
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 経理部長 (氏名) 遠藤 隆嗣 (TEL) 03(5487)0011
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|---------|------|--------|------|--------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 28年3月期第3四半期 | 161,378 | △1.7 | 18,072 | 33.0 | 18,591 | 31.2 | 12,107 | 41.4 |
| 27年3月期第3四半期 | 164,087 | 3.7 | 13,584 | 12.7 | 14,171 | 11.1 | 8,564 | 6.5 |

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 11,719百万円(3.8%) 27年3月期第3四半期 11,292百万円(5.5%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期第3四半期 | 140.39 | — |
| 27年3月期第3四半期 | 99.32 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|---------|---------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 28年3月期第3四半期 | 229,154 | 173,141 | 75.3 |
| 27年3月期 | 227,772 | 164,652 | 72.1 |

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 172,459百万円 27年3月期 164,314百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年3月期 | — | — | — | 40.00 | 40.00 |
| 28年3月期 | — | — | — | | |
| 28年3月期(予想) | | | | 40.00 | 40.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|---------|-----|--------|-----|--------|-----|-----------------|-----|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 245,000 | 5.1 | 24,000 | 1.3 | 24,700 | 0.9 | 14,700 | 9.4 | 170.41 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 28年3月期3Q | 94,159,453株 | 27年3月期 | 94,159,453株 |
| ② 期末自己株式数 | 28年3月期3Q | 7,894,597株 | 27年3月期 | 7,910,990株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 28年3月期3Q | 86,247,470株 | 27年3月期3Q | 86,230,796株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| 4. 補足情報 | 9 |
| 部門別受注高・売上高・次期繰越高明細表(個別) | 9 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当グループを取り巻く環境は、企業収益の改善等を背景に企業の設備投資は増加傾向にあるものの、公共投資は低調に推移し、また、原材料価格の動向なども先行き不透明であり、依然として厳しい状況で推移しました。

このような情勢のもと、当グループは建設事業においては民間発注工事の受注確保に努め、製造・販売事業においては、建設廃棄物のリサイクルなどの循環型事業に継続的に取り組むことにより、販売数量の確保と採算性の維持に努めてまいりました。

当第3四半期連結累計期間の受注高は1,738億1千4百万円（前年同期比1.1%減）、売上高は1,613億7千8百万円（前年同期比1.7%減）、営業利益は180億7千2百万円（前年同期比33.0%増）となりました。また、経常利益は185億9千1百万円（前年同期比31.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は121億7百万円（前年同期比41.4%増）となりました。

なお、当グループは、連結会計年度の売上高における下半期の売上高の割合が大きくなるといった季節的変動があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(建設事業)

建設事業の当第3四半期連結累計期間の受注工事高は1,169億8千2百万円（前年同期比0.2%増）、完成工事高は1,041億7千1百万円（前年同期比0.5%減）となり、営業利益は99億4千8百万円（前年同期比20.8%増）となりました。

(製造・販売事業)

製造・販売事業の当第3四半期連結累計期間のアスファルト合材及びその他製品売上高は568億3千2百万円（前年同期比3.5%減）となり、営業利益は110億4千7百万円（前年同期比36.1%増）となりました。

(その他)

当第3四半期連結累計期間のその他売上高は3億7千4百万円（前年同期比16.5%減）となり、営業利益は1千6百万円（前年同期比6.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ1億7千5百万円増加し、1,349億1千4百万円となりました。これは主に、未成工事支出金等の増加によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ12億7百万円増加し、942億4千万円となりました。これは主に、新たに子会社を連結したことに伴う有形及び無形固定資産の増加によるものであります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ13億8千2百万円増加し、2,291億5千4百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ70億9千1百万円減少し、403億3千5百万円となりました。これは主に、支払いによる支払手形・工事未払金等の減少及び納税による未払法人税等の減少によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ1千4百万円の減少と著しい変動はなく、156億7千7百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ71億6百万円減少し、560億1千3百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ84億8千9百万円増加し、1,731億4千1百万円となりました。これは主に、利益の計上に伴う利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想については、平成27年5月13日発表の業績予想と変更はありません。

なお、当社は東日本高速道路株式会社東北支社が発注する工事に関し、独占禁止法違反の疑いがあるとして、平成28年1月20日に東京地方検察庁特別捜査部による強制捜査及び公正取引委員会の立入検査を受けました。

当社といたしましては、この度の事態を厳粛に受け止め、引き続き捜査に全面的に協力していきます。

また、平成27年1月28日の公正取引委員会の立入検査以降、社内調査を進めてまいりましたが、かかる調査にあたり、専門的及び客観的な見地からの調査が必要であると判断し、当社から独立した社外の有識者・専門家から構成される「東日本大震災高速道路復旧工事に関する独占禁止法違反社外調査委員会」を平成28年1月25日に設置しました。

今後、公表すべき事項が判明した場合には、適時適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金預金 | 22,986 | 29,997 |
| 受取手形・完成工事未収入金等 | 50,016 | 39,080 |
| 有価証券 | 43,424 | 43,142 |
| 未成工事支出金等 | 4,647 | 10,894 |
| その他 | 13,863 | 11,964 |
| 貸倒引当金 | △199 | △164 |
| 流動資産合計 | 134,739 | 134,914 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物・構築物(純額) | 13,446 | 13,585 |
| 機械・運搬具(純額) | 12,249 | 11,644 |
| 土地 | 42,627 | 43,294 |
| その他(純額) | 1,169 | 1,759 |
| 有形固定資産合計 | 69,493 | 70,283 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 1,187 | 1,379 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 18,033 | 18,310 |
| その他 | 4,348 | 4,286 |
| 貸倒引当金 | △30 | △19 |
| 投資その他の資産合計 | 22,351 | 22,577 |
| 固定資産合計 | 93,032 | 94,240 |
| 資産合計 | 227,772 | 229,154 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形・工事未払金等 | 26,636 | 24,418 |
| 未払法人税等 | 6,555 | 2,240 |
| 未成工事受入金 | 2,495 | 5,232 |
| 賞与引当金 | 3,047 | 1,589 |
| 引当金 | 429 | 390 |
| その他 | 8,262 | 6,464 |
| 流動負債合計 | 47,427 | 40,335 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付に係る負債 | 15,031 | 14,838 |
| その他 | 660 | 839 |
| 固定負債合計 | 15,692 | 15,677 |
| 負債合計 | 63,119 | 56,013 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成27年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 19,350 | 19,350 |
| 資本剰余金 | 23,117 | 23,251 |
| 利益剰余金 | 124,190 | 132,839 |
| 自己株式 | △4,562 | △4,790 |
| 株主資本合計 | 162,095 | 170,651 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 5,450 | 4,534 |
| 為替換算調整勘定 | △154 | △162 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △3,077 | △2,564 |
| その他の包括利益累計額合計 | 2,218 | 1,807 |
| 非支配株主持分 | 337 | 682 |
| 純資産合計 | 164,652 | 173,141 |
| 負債純資産合計 | 227,772 | 229,154 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 164,087 | 161,378 |
| 売上原価 | 143,740 | 136,153 |
| 売上総利益 | 20,347 | 25,224 |
| 販売費及び一般管理費 | 6,762 | 7,152 |
| 営業利益 | 13,584 | 18,072 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 34 | 42 |
| 受取配当金 | 172 | 208 |
| 為替差益 | 187 | 0 |
| その他 | 230 | 344 |
| 営業外収益合計 | 624 | 596 |
| 営業外費用 | | |
| その他 | 37 | 76 |
| 営業外費用合計 | 37 | 76 |
| 経常利益 | 14,171 | 18,591 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 25 | 68 |
| 投資有価証券売却益 | 23 | — |
| ゴルフ会員権売却益 | 14 | — |
| 環境対策費戻入益 | — | 124 |
| 段階取得に係る差益 | — | 125 |
| その他 | 1 | 5 |
| 特別利益合計 | 65 | 323 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 379 | 147 |
| 減損損失 | 74 | 215 |
| その他 | 35 | 28 |
| 特別損失合計 | 488 | 391 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 13,748 | 18,523 |
| 法人税等 | 5,163 | 6,391 |
| 四半期純利益 | 8,585 | 12,132 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 20 | 24 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 8,564 | 12,107 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 四半期純利益 | 8,585 | 12,132 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,298 | △918 |
| 為替換算調整勘定 | △115 | △8 |
| 退職給付に係る調整額 | 524 | 513 |
| その他の包括利益合計 | 2,707 | △412 |
| 四半期包括利益 | 11,292 | 11,719 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 11,270 | 11,697 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 21 | 22 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

該当事項なし。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注)1 | 合計 | 調整額 (注)2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 |
|-----------------------|---------|-------------|---------|-------------|---------|-------------|-------------------------------|
| | 建設事業 | 製造・ 販売事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 104,737 | 58,901 | 163,639 | 448 | 164,087 | — | 164,087 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 107 | 20,955 | 21,063 | 366 | 21,429 | △21,429 | — |
| 計 | 104,845 | 79,857 | 184,702 | 814 | 185,517 | △21,429 | 164,087 |
| セグメント利益 | 8,232 | 8,118 | 16,351 | 17 | 16,369 | △2,784 | 13,584 |

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース業務、保険代理業務及びコンサルタント業務等を含んでいる。

2 セグメント利益の調整額△2,784百万円には、セグメント間取引消去17百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,801百万円が含まれている。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費である。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注)1 | 合計 | 調整額 (注)2 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3 |
|-----------------------|---------|-------------|---------|-------------|---------|-------------|-------------------------------|
| | 建設事業 | 製造・ 販売事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 104,171 | 56,832 | 161,003 | 374 | 161,378 | — | 161,378 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 14 | 19,264 | 19,278 | 378 | 19,656 | △19,656 | — |
| 計 | 104,185 | 76,096 | 180,282 | 752 | 181,034 | △19,656 | 161,378 |
| セグメント利益 | 9,948 | 11,047 | 20,996 | 16 | 21,012 | △2,940 | 18,072 |

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リース業務、保険代理業務及びコンサルタント業務等を含んでいる。

2 セグメント利益の調整額△2,940百万円には、セグメント間取引消去4百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,945百万円が含まれている。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費である。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

4. 補足情報

部門別受注高・売上高・次期繰越高明細表(個別)

(単位:百万円、%)

| 区 分 | 前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日) | | 当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日) | | 増 減 | | (参 考) 前事業年度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日) | | | |
|-------|--|----------|--|--------|---------|--------|--|--------|---------|-------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 増減率 | 金額 | 構成比 | | |
| 受注高 | 工事部門 | アスファルト舗装 | 90,034 | 53.4 | 91,372 | 54.2 | 1,337 | 1.5 | 118,519 | 51.5 |
| | | コンクリート舗装 | 1,821 | 1.1 | 1,411 | 0.8 | △410 | △22.5 | 2,919 | 1.3 |
| | | 土木工事 | 19,573 | 11.6 | 20,982 | 12.5 | 1,408 | 7.2 | 28,614 | 12.4 |
| | | 計 | 111,429 | 66.1 | 113,765 | 67.5 | 2,336 | 2.1 | 150,053 | 65.2 |
| | 製品部門 | 57,055 | 33.9 | 54,846 | 32.5 | △2,208 | △3.9 | 80,133 | 34.8 | |
| 合 計 | 168,485 | 100.0 | 168,612 | 100.0 | 127 | 0.1 | 230,186 | 100.0 | | |
| 売上高 | 工事部門 | アスファルト舗装 | 80,885 | 51.1 | 77,367 | 50.3 | △3,517 | △4.3 | 114,192 | 50.8 |
| | | コンクリート舗装 | 2,140 | 1.3 | 2,390 | 1.6 | 249 | 11.7 | 2,660 | 1.2 |
| | | 土木工事 | 18,299 | 11.6 | 19,054 | 12.4 | 754 | 4.1 | 27,620 | 12.3 |
| | | 計 | 101,326 | 64.0 | 98,812 | 64.3 | △2,513 | △2.5 | 144,473 | 64.3 |
| | 製品部門 | 57,055 | 36.0 | 54,846 | 35.7 | △2,208 | △3.9 | 80,133 | 35.7 | |
| 合 計 | 158,382 | 100.0 | 153,659 | 100.0 | △4,722 | △3.0 | 224,606 | 100.0 | | |
| 次期繰越高 | 工事部門 | アスファルト舗装 | 26,340 | 78.0 | 35,523 | 80.4 | 9,182 | 34.9 | 21,519 | 73.6 |
| | | コンクリート舗装 | 793 | 2.4 | 391 | 0.9 | △401 | △50.6 | 1,371 | 4.7 |
| | | 土木工事 | 6,616 | 19.6 | 8,265 | 18.7 | 1,648 | 24.9 | 6,337 | 21.7 |
| | | 計 | 33,750 | 100.0 | 44,181 | 100.0 | 10,430 | 30.9 | 29,228 | 100.0 |
| | 製品部門 | — | — | — | — | — | — | — | — | |
| 合 計 | 33,750 | 100.0 | 44,181 | 100.0 | 10,430 | 30.9 | 29,228 | 100.0 | | |

(注) 金額は百万円未満を切り捨てて表示している。